

KANAGAWA ARTS PRESS

January, 2008

神奈川県総合文化芸術情報誌

神奈川県総合文化芸術情報誌
神奈川芸術PRESS80号(通巻84号)2008年1月15日発行(奇数月15日発行)
発行/神奈川県 編集/(財)神奈川芸術文化財団

●禁無断転載・複写●

Creator's Voice 99 声楽家 ソプラノ

佐々木 典子



芸術活動支援のページ	03&06
神奈川県内・公立施設催し物情報	04&05
特集 「バットシェバ舞踊団」来日!	07
「地域支援事業」の取り組み in 二宮町	

元帥夫人という役を通じて、大人になって初めて味わえる人生についてのしみじみした感覚を、みなさん一人ひとりに共感していただけるように歌いたいと思います。

声楽家 ソプラノ

佐々木典子

3月に神奈川県民ホールが上演する、ベルリン発の新演出プロダクションによるR・シュトラウス作曲の最高傑作のオペラ「ばらの騎士」。人生で誰もが感じる恋の官能と陶酔、失われる若さへの哀切を甘美に描くこのオペラで、物語の中心となる元帥夫人役を歌う佐々木典子さんにお話を伺いました。



日本でも今年に入ってからたびたび上演され、R・シュトラウスの代表的なオペラ作品となっている「ばらの騎士」。ウィーン国立歌劇場でも活躍されていた佐々木さんにとって、どのような思い入れのある作品ですか？

「ばらの騎士」は私がウィーンで体感してきた古き古きオーストリアを感じられる作品で、私にとっては一番意味のある作品です。中でも元帥夫人という役は、年輪を重ねてきた大人の女性の気持ちが描かれているので、女性の歌手ならみんな憧れる役なのです。

ただ歌うには十分な声と体力が必要なので誰もが歌える訳ではなく、私も2003年の二期会で公演で最初に歌えたときは「これで人生終わっていい!」と思ったくらいです(笑)。

佐々木さんご自身、「ばらの騎士」2003年、「カプリッチョ」2004年、「ダナエの愛」2006年日本初演、「ダフネ」2007年日本初演、と近年R・シュトラウスのオペラを様々な役でおやりになってきた中で、彼の音楽の魅力をどのように感じていますか？

つくづく思うのはR・シュトラウスの歌のついてる楽曲は、音楽に実に自然に言葉が乗っているということです。音楽は難しく聴こえるかもしれませんが、歌い手にとっては普段話すような自然なドイツ語のようによく歌いやすい。それでいて彼が持っている洒落っ気が音楽に出てくるので、そこがとても素敵なのです。

イタリア歌曲も日本語の歌もそうですが、歌には他の楽器と異なり言葉がつくわけですから、言葉がきれいに聴こえないとだめだと思います。彼の音楽に出会って、いかに言葉を音に乗せるかという大切な要素を改めて感じました。

では、R・シュトラウスを歌うのはお好きですか？
難しくても？(笑)

「何でこんなに難しいんだろう!」って最初は思うんですけど、歌っているうちにはまってしまう(笑)。普通はメロディがあってそれなりの和音の展開があるのですが、彼の音楽には意外性があって全く予想もしていないような和音に進むので、「あっ?!」と思うことがあるのです。それが快感に変わっていくときに、彼の音楽に魅了されていくんだと思います。

それと、R・シュトラウスの曲はピアノニッショモがすごく美しいのですが、彼のオーケストレーションは歌がピアノニッショモでもきちんと聞こえるように書かれているのです。ただ楽器と歌との調和は練習を何回も重ねていって、ようやく本番で実現していくことなのです。



今回の「ばらの騎士」は、関東圏では神奈川県民ホールだけで上演される話題の公演です。どのようなところに注目して鑑賞するのがよいでしょうか？

とにかく音楽がとても素敵で楽しいので、気軽に音楽を味わいにいらしてほしいです。初めての方にもR・シュトラウスの音楽の魅力に触れる手始めになる作品だと思います。

今回のホモキさんの新しい演出では、特に若い世代の方は「オペラって敷居が高いって思ってたけどおもしろいね」って感じるかもしれません。

それに「こんな人いるなあ」と、様々な年代の方が共感できる役がたくさん出てくる!(笑)。中でもやはり元帥夫人は特別な役ですから、女性だけでなく男性の方にも、大人になって初めて味わえる人生のしみじみした感覚を、みなさんの人生観の中で一人ひとりに共感していただけるよう大切に歌いたいと思います。(聞き手・文:編集部)

プロフィール

佐々木 典子 (声楽家 ソプラノ)
Noriko SASAKI

武蔵野音楽大学卒業。ザルツブルクのモーツァルテウムに留学、オペラ科を首席で修了。1984年ウィーン国立歌劇場オペラ研修所に所属。86年同歌劇場にソリストとして本契約。ザルツブルク、ウィーンはもとよりヨーロッパ各地の劇場においてオペラに出演。

国内でも二期会『魔笛』『真夏の夜の夢』『こうもり』『フィガロの結婚』など出演し常に大喝采を浴びている。今や国内プロダクションの上演には主役として不可欠な存在としてその地位を確立。2000年第2回ホテルオークラ音楽賞受賞。2008年6月には鶴山仁演出「ナクソス島のアリアドネ」にプリマドンナ(アリアドネ)役で出演予定。二期会会員

神奈川県民ホール・びわ湖ホール共同制作
ベルリン・コミッシェ・オーバー・プロダクション
R・シュトラウス作曲
歌劇「ばらの騎士」全3幕(字幕付原語上演)

- 指揮: 沼尻竜典
- 演出: アンドレアス・ホモキ
- 出演:

元帥夫人 佐々木典子(3/22)、岡坊久美子(3/23)
オックス男爵 佐藤泰弘(3/22)、マルクス・ホロップ(3/23)
オクタヴィアン 林美智子(3/22)、加納悦子(3/23)
ゾフィー 澤畑恵美(3/22)、幸田浩子(3/23) ほか

●管弦楽: 神奈川県民ホール管弦楽団

●合唱: びわ湖ホール声楽アンサンブル、二期会合唱団

児童合唱: 赤い靴ジュニアコーラス

●日時: 平成20年3月22日(土) 14:00開演
23日(日) 13:00開演

●会場: 県民ホール大ホール

●料金: 特別席16,000円、A席12,000円、
B席9,000円、C席7,000円、
D席5,000円、E席3,000円、
学生2,000円、A席ペア21,600円

●チケット・お問い合わせ:

県民ホールチケットセンター 電話045-662-8866
音楽堂チケットセンター 電話045-263-2255

●主催: 神奈川県民ホール

※3/15(土)に県民ホール小ホールにて第68回舞台芸術講座「歌劇『ばらの騎士』の魅力」を開催。詳しくはチケットセンターまで。

近年、生活の中で伝統芸能に触れる機会が少なくなっているため、特に青少年を対象とした体験型のワークショップ事業の重要性が大きくなってきています。ここでは神奈川県が昨年度からスタートさせた「かながわ伝統芸能ワークショップ」事業をご紹介します。



■伝統芸能人材の育成に向けて

伝統芸能は、地域の生活や習慣の中から生まれ、その風土や歴史に育まれ、幾世代にもわたり、大切に受け継がれてきた、日本が世界に誇る文化芸術です。

しかし、近年の急激な社会の変化により、伝統的な文化や芸能に私たちが触れる機会が減少し、特に後継者の不足が問題になってきています。

神奈川県では、伝統芸能の普及・振興を図るため様々な施策を行ってきているところですが、子どもたちを対象とした体験型ワークショップを開催し、伝統芸能に関心をもってもらう“きっかけ”を提供し、ひいては伝統芸能人材の育成につながってほしい、そのような思いから、「かながわ伝統芸能ワークショップ」を平成18年度にスタートさせました。

■これまでの実績

現在、「日本舞踊を通じて学ぶ“和”の作法」（以下、日舞）と、「三味線にトライ!」（以下、三味線）という2本立てで、それぞれ文化芸術団体等(注1)と協働しながら、ワークショップを開催しています。平成19年度は、県内各地の子どもたちがワークショップに参加しやすいように、県内各市と連携しながら、複数会場で計画・実施しています(三味線は右欄のとおりです)。(注2)

注1 協働相手先団体

日舞:(社)日本舞踊協会神奈川県支部
三味線:伝統芸能企画制作オフィス古典空間

注2 開催会場と参加者実績数値

平成18年度
日舞:県立青少年センター(横浜市)参加者21人
三味線:神奈川県民ホール(横浜市)参加者17人
平成19年度
日舞:市営東町スポーツセンター(厚木市)参加者24人
かなっくホール(横浜市)参加者22人
逗子文化プラザホール(逗子市)参加者23人
*各会場とも応募者多数のため抽選を実施しました。

■参加者からの声

多かったですご意見をまとめると、日本文化に触れる機会を持つことができ良かった、学校ではなかなか教わらないことを学ぶことができ良かったという2点でした。保護者の方や受講されたお子さんから直接お礼や感謝のメッセージがきやおたよりもいただいています。

■講師からの声

「子どもたちが一緒に、励まし合い、時には競い合い、楽しそうに学ぶ姿に感動しました。とかく現在の日常生活では触れることの少なくなってきた伝統芸能が、日本の文化や生活に深く結びついていることを、県民の皆様方にご理解いただけるように、今後一層、力を注いでいきたい」という感想をいただきました。

日舞：ワークショップ風景



三味線：講師「伝の会」(注3)、ワークショップ事例



かながわ伝統芸能ワークショップ vol.4「長唄三味線にトライ!」参加者募集!

今回は、青少年を対象に、プロの三味線奏者の本格的演奏を聴き、その後に、楽しく演奏体験を味わうことができるワークショップを2会場で開催します。歌舞伎と関わりの深い長唄三味線を通じて、日本の伝統音楽の素晴らしさに接する、またとない機会です。ふるってご応募ください。

対象者：小学校5年生～中学生(保護者同伴可)で、2日間とも参加できる方
定員：各会場15人程度 参加費：1,000円 *動きやすい服装でご参加ください。

日時・会場

【厚木会場】2月16日(土)・17日(日) 各日13:00～15:30
厚木市文化会館・集会所(厚木市恩名1-9-20 TEL046-225-2588)

【横浜会場】3月1日(土)・2日(日) 各日13:00～15:30
県立青少年センター・多目的プラザ(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1 TEL045-263-4475)

応募方法：往復はがきに、会場名、住所、参加者氏名・年齢・学年・性別・学校名、電話番号、保護者氏名を明記のうえ、お申し込みください。(応募者多数の場合、抽選)

*返信用はがきに住所、氏名を忘れずにご記入ください。

応募締切：1月31日(木)(消印有効)

主催：神奈川県／伝統芸能企画制作オフィス古典空間

共催：県立青少年センター【横浜会場】 後援：横浜市【横浜会場】／厚木市【厚木会場】

県内文化情報
のページ

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

横浜市

■横浜美術館 045-221-0300

開催中～3月26日(水) 10:00～18:00
(金曜日は20:00閉館。入館は閉館の30分前まで)
GOTH -ゴス-展 ～身体のリアリティーを問い直す国内外の現代作家6組のグループ展～
一般1,200円 大学・高校生700円 中学生400円 小学生以下無料

■横浜赤レンガ倉庫1号館 045-211-1515

横浜ダンスコレクションR 2008
①2月6日(水)～11日(月・祝)コンテンポラリーダンスショーケース無料
②2月7日(木)受賞者公演 一般3,500円 学生2,500円
③2月8日(金)～11日(月・祝)横浜SoloX Duo <Competition> + 一般3,000円 学生2,000円

■横浜能楽堂 045-263-3055

2月10日(日)、3月9日(日) 14:00
横浜能楽堂普及公演～横浜狂言堂～
全席指定 2,000円

■ZAIM(ザイム) 045-222-7030

3月15日(土)～30日(日) 予定
ZAIM de FESTA 2008(仮)～展示・公演など～
無料(一部有料)

■横浜市民ギャラリー 045-224-7920

2月27日(水)～3月23日(日)
10:00～18:00(入場は17:45まで)
横浜市民ギャラリーコレクション展2008
無料

■港南区民文化センター

「ひまわりの郷」 045-848-0800
3月30日(日) 17:30
オアシスコンサート 川田知子&中野振一郎
「バロック・ナイト」
全席指定 3,500円

■青葉区民文化センター

フリアホール 045-982-9999
2月9日(土) 15:00
小山裕幾&篠 和子フルート&ハーブ・デュオ
S4,000円 A3,000円(学生1,000円)

■泉区民文化センター

「テアトルフォンテ」ホール 045-805-4089
2月16日(土) 17:00 17日(日) 14:00
フォンテはみんなの芝居小屋part1
むかしむかしあったとさ「お蚕様々人騒動」
全席自由 一般 1,000円 高校生以下 800円

■県立青少年センターホール 045-263-4475

2月17日(日) 12:30
かながわ伝統芸能祭「相模人形芝居」
無料 申込は往復はがきにて1/31必着

3月2日(日) 13:00
かながわ伝統芸能祭「地芝居2008」
無料 申込は往復はがきにて2/8必着

■県立歴史博物館 045-201-0926

2月2日(土)～3月16日(日) 9:30～17:00
月曜休館(2/11は開館) 金曜日は特別展のみ
9:30～20:00(入館は閉館の30分前まで)

特別展「瓦が語る-かながわの古代寺院」
20歳以上800円 20歳未満・学生500円
※65歳以上・高校生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料

■県立金沢文庫 045-701-9069

9:00～16:30(入館は16:00まで)
月曜休館(祝日の場合営業し、翌日が休み)
20歳以上(除学生)250円 20歳未満・学生150円
※65歳以上・高校生等以下・障害者手帳をお持ちの方は無料

開催中～2月11日(月・祝)
企画展「学僧 湛睿(たんえい)の軌跡」
鎌倉幕府滅亡という乱世に生きた学僧の一代記

2月15日(金)～4月13日(日)
企画展「金沢文庫の浮世絵」
金沢文庫所蔵の浮世絵コレクションを一挙公開!

2月24日(日) 13:30～15:00
月例講座「江の島御師(おし)の古文書を読むⅧ」
当日の観覧料、申込は往復はがきにて2/13必着

3月30日(日) 13:30～15:00
月例講座「郷土資料としての浮世絵」
当日の観覧料、申込は往復はがきにて3/18必着

川崎地区

■川崎能楽堂 044-222-7995

2月10日(日) 14:00
芸能サロン「狂言を楽しもう」
野村万蔵による解説付きの狂言公演
全席指定 3,000円

3月1日(土) 第1部13:00 第2部15:00
第82回川崎市定期能「能と狂言～観世流～」
全席指定 4,000円

■かわさきIBM市民文化ギャラリー 044-233-3400

3月11日(火)～31日(月)
上條陽子展「明日を構築する」
入場無料

■川崎市岡本太郎美術館 044-900-9898

2月9日(土)～4月6日(日)
第11回岡本太郎現代芸術賞展
一般 600円 学生・65歳以上 400円
中学生以下無料

■ミュゼザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

2月14日(木) 19:00

MUZA de ナイトコンサート2007 第11回
～三浦はつみパイプオルガンコンサート～
全席自由 1000円

3月13日(木) 19:00
MUZA de ナイトコンサート2007 第12回
～昭和音楽大学による「早春の歌の贈り物」～
全席自由 1,000円

3月22日(土) 11:00
パイプオルガン 親子課外授業2008
おとな 1,800円 こども(4歳から中学まで) 1200円

■川崎市市民ミュージアム 044-754-4500

2月16日(土)～3月30日(日) 9:30～17:00
少女マンガパワー～つよく・やさしく・うつくしく～
一般800円、65歳以上 高・大生500円
中学生以下無料

横須賀・三浦地区

■よこすか芸術劇場 046-823-9999
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>

2月2日(土) 15:00
ライブソビエト・ゲヴァントハウス管弦楽団
S12,000円 A10,000円 B8,000円 C6,000円

3月2日(日) 16:00
横須賀芸術劇場合唱団定期演奏会Vol.31
マスターニ歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」
全席指定 2,000円

3月22日(土) 15:00
サーカス30周年コンサート”Heart to Heart”
～心の四重唱(ハーモニー)～
S5,000円 A4,000円

■横須賀美術館 046-845-1212

2月16日(土)～3月16日(日) 休館日3月3日(月)
若林蒼一 VALLEYS展
一般800円 65歳以上・高・大生600円 中学生以下無料
※企画展観覧料には所蔵品展、谷内六郎館も含まれます。

開催中～4月6日(日) 休館日第1月曜日
所蔵品展
谷内六郎<週刊新潮 表紙紙>展 1962-1963
一般 300円 65歳以上・高・大生 200円
中学生以下無料

■鎌倉芸術館 ①、③は0467-48-4500
小ホール

①2月16日(土) 15:00
佐藤俊介 ヴァイオリン・リサイタル
全席指定 2,500円
②2月24日(日) 15:30
平和のつどいコンサート
「沖繩発三弦三味 from鎌倉」
全席自由 一般2,000円(当日2,500円) 高校生以下1,000円(当日1,500円)
②のみ鎌倉平和推進実行委員会(鎌倉市文化推進課内) 0467-23-3000(内2560)

③3月23日(日) 13:30
かまくら文楽「伊達娘恋緋鹿子」「壺坂観音霊験記」
全席指定 4,000円

■県立近代美術館

三館共通※月曜休館(祝日の場合営業し、翌日が休み) 開館9:30～17:00(入館は16:30まで)

■葉山 046-875-2800

1月26日(土)～3月9日(日)
誌上のユートピア
近代日本の絵画と美術雑誌—1889-1915
一般1000円 20歳未満と学生850円 65歳以上500円 高校生以下と障害者の方は無料です。

Pic Up! 県立神奈川近代文学館がお届けする文学イベント

2月2日(土) 13:30～
県立神奈川近代文学館展示館ホール
収蔵コレクション展⑧「『食道楽』の人 村井弦斎」記念講演会
私の本について話そう「『食道楽』と日露戦争」
講師:黒岩比佐子(ノンフィクション作家)
800円(全席自由 定員220名)



黒岩比佐子



養老孟司

2月16日(土) 14:00～
県立神奈川近代文学館展示館ホール
語りと音楽「花音(かのん)」朗読コンサート
村井弦斎「食道楽」ほか
無料(全席自由 定員220名)
往復はがき(1人1枚)で申込み 要お問い合わせ

2月10日(日) 14:00～
湘南国際村センター 国際会議場
湘南国際村・講演会「私の鎌倉・葉山」
講師:養老孟司(解剖学者)
1,000円(全席自由 定員200名)
定員になり次第受付終了 要お問い合わせ

お問い合わせ・申込＝県立神奈川近代文学館 045-622-6666 〒231-0862 横浜市中区山手町110

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違のないようお願いいたします。

鎌倉 0467-22-5000

開催中～3月16日(日)
中上清展 絵画から湧く光
一般800円 20歳未満と学生650円 65歳以上
400円 高校生以下と障害者の方は無料です。

鎌倉別館 0467-22-7718

開催中～3月16日(日)
木版に抒情を刻む 高橋力雄展
一般250円 20歳未満と学生150円 65歳以上の
方、高校生以下、障害者の方は無料です。

■逗子文化プラザホール 046-870-6622

さざなみホール
2月8日(金)19:00 9日(土)13:30/18:00
逗子ネクストウェーブ
全席自由 1,200円

なぎさホール

3月20日(木・祝) 14:00
逗子名人会 第6回 桂歌丸一門会
全席指定 一般 3,500円(当日4,000円)

3月23日(日) 17:00
仲道郁代 アペリティフコンサート
全席指定 一般 2,500円(当日3,000円)

■三浦市民ホール

3月22日(土) 13:30
第2回シーサイド少年少女合唱団定期演奏会
全席自由 入場無料
三浦市教育委員会社会教育課 046-882-1111(内411)

■葉山町福祉文化会館ホール 046-876-1871

3月30日(日) 14:00
葉山町新人演奏会「輝け若き演奏家たち」
入場無料

湘南地区

■平塚市民センターホール 0463-32-2237

2月2日(土) 18:00
小野リサ ポッサ・アメリカーナツアー 2007
S6,000円 A4,000円

2月9日(土) 18:00
加藤登紀子コンサート
S5,000円 A4,000円

2月23日(土) 18:00
湘南ひらつか爆笑ライブ
全席指定 3,000円

■茅ヶ崎市民文化会館 0467-85-1123

大ホール
2月9日(土) 18:00
辻井伸行ピアノリサイタル
S 4,000円 A 3,000円 学生 各席1,000円引

3月22日(土) 昼の部14:00 夜の部18:00
人形浄瑠璃 文楽
昼の部「近頃河原の達引」[義経千本桜]
夜の部「伊達娘恋緋鹿子」[生写朝顔話]
全席指定(各回) 大人 4,000円
大学生 2,000円 小学生～高校生 1,000円

小ホール

3月30日(日) 14:00
レクチャー&コンサート「オンガクぞんまい」
～彦坂眞一郎サクソフォンリサイタル～
全席自由 大人 2,000円 3歳～高校生 1,000円
親子ペア券 2,500円

■秦野市文化会館 0463-81-1211

大ホール
3月8日(土) 17:00
Song For Memories
(鈴木康博、山本潤子、細坪基佳)
S4,000円 A3,500円

小ホール

2月24日(日) 16:00
小林桂with小林洋
コンサート2008～ピアノとの会話～
全席指定 4,000円

3月9日(日) 16:00
柄本明ひとり芝居「煙草の害について」
劇団東京乾電池「小さな家と五人の紳士」
全席指定 3,500円

■二宮町生涯学習センター 0463-72-6911

(ラディアン)ホール
3月14日(金) 18:00
3月15日(土)・16日(日) 11:00/15:00
聴く演劇「親指ごぞろ～ブケッティノ」
全席自由 大人1,800円 小・中・高校生1,200円

■県央地区

■厚木市文化会館 ②、③は046-224-9999

大ホール
①2月11日(月・祝) 14:30
あつぎ市民芸術文化祭 市民参加ミュージカル
「母をたずねて三千里」
自由席 無料
厚木市生涯学習課 046-225-2510

②2月23日(土) 16:00
オランダ・バッサ協会合唱団&管弦楽団
「ヨハネ受難曲」BWV245
S 6,000円 A 5,000円 B 3,000円

③3月8日(土) 15:00
前橋汀子 ベスト・セレクション
S 3,000円 A 2,000円

■大和市生涯学習センター 046-261-0491

センターホール
3月9日(日) 13:00
平成19年度 大和市音楽フェスティバル～合唱の部～
全席自由 無料

■海老名市文化会館 046-232-3231

大ホール
3月30日(日) 17:30
いきものがかりのみなさん、こんにつあー!!2008
全席指定 3,500円

■ハーモニーホール座間 046-255-1100

2月10日(日) 15:00
ヒューマンコメディ「セメタリー倶楽部」
S 4,000円 A・車イス席3,000円

3月16日(日) 15:00
日本フィルハーモニー交響楽団特別演奏会
～究極のアランフェス&至高の田園～
S 6,000円 A 5,000円 B・車イス席4,000円

3月23日(日) 15:00
錦織健 魅惑のテノールリサイタル
S 4,000円 A・車イス席 3,500円

■県北地区

■グリーンホール相模大野 大ホール
チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999
2月20日(水) 19:00
バート・バカラック コンサート
AN Evening With BURT BACHARACH
and The Tokyo Newcity Orchestra
S12,000円 A10,000円

3月2日(日) 15:00
東京メトロポリタン・プラス・クインテット
全席指定 一般 2,500円 大学生 1,800円
高校生以下 1,200円

■社のホールはしもと ホール
チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999
2月23日(土) 18:30

シリーズ“社の響き” Vol.11
ジュビター弦楽四重奏団
全席指定 一般 3,500円 学生 1,000円

3月30日(日) 14:30
指の向くまま 気の向くまま
「山田武彦的・即興音楽会」
全席指定 一般 3,000円(当日3,500円)
3歳～高校生以下 1,000円(当日1,500円)

■相模原市民会館 ホール

チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999
3月26日(水) 19:00
野村万作・萬斎 狂言への誘い
全席指定 一般 4,000円 学生 2,500円

■県立相模湖交流センター 042-682-6121

3月15日(土) 14:00
アフタヌーンコンサートVol.11
全席指定 大人2,000円(当日2,500円)
小人(高校生以下)1,000円(当日1,500円)
親子席(親子ペア)2,000円(当日2,500円)
※未就学児は、親子席をご利用ください

■西湘・足柄地区

■小田原市民会館大ホール 0465-22-7146

3月15日(土) 14:00
コバケンと歌おう!!
～市民によるモーツァルト・レクイエム演奏会～
自由席 3,500円

■真鶴町立中川一政美術館 0465-68-1128

1月17日(木)～2月19日(火) 第1・3水曜休館
9:30～16:30(入館は16:00まで)
絶筆の「薔薇」を展示
大人600円 高校生以下 350円

■町立湯河原美術館 0465-63-7788

開催中～3月24日(月)
水曜休館(祝日の場合は営業し、翌日が休み)
9:00～16:30(入館は16:00まで)
平松礼二館企画展「現代花鳥画の世界」
大人600円 小・中学生300円
(15名以上の団体は100円引)

■南足柄市文化会館大ホール 0465-73-5111

2月3日(日) 12:00/15:00
爆笑バトルライブin南足柄PART V
全席指定 3,500円

2月24日(日) 14:30
アニソンBig3コンサート2008in南足柄
全席指定 3,500円

3月7日(金) 18:30
日本通運Presents由紀さおり・安田祥子
“Songs With Your Life Concert”
～あしたへ贈る歌～
S5,500円 A5,000円

■神奈川県立フィルハーモニー公演情報

神奈川県立フィル・チケットサービス
(平日10:00～18:00) 045-226-5107

■横浜みなとみらいホール

2月22日(金) 19:00
第242回定期演奏会
S6,000円 A4,500円 B3,000円 学生(B)1,000円

3月14日(金) 19:00
第243回定期演奏会
S6,000円 A4,500円 B3,000円 学生(B)1,000円

■県立音楽堂

3月8日(土) 15:00
ジュナイ音楽堂シリーズVol.13
「フィルハーモニーの原点」
S4,000円 A3,000円 学生(A)1,000円

神奈川県出身で、1997年に演劇ユニット「チェルフィッチュ」を旗上げし、以来横浜を拠点に演劇活動を続けている劇作家・演出家の岡田利規さん。2005年には「三月の5日間」が第49回岸田國士戯曲賞を受賞、また小説家としても作品を刊行し、さらには海外の演劇フェスティバルにも招聘されるなど、近年活躍の場を大きく広げています。今回、岡田さんが第56回神奈川文化賞未来賞を受賞されましたので、次回作の稽古場でお話を伺いました。



受賞のご感想をまずはお聞かせいただけますか？

僕は生まれと育ちは横浜で、住んでいるのもずっと神奈川なので、こういう賞をいただけるのは励みになるうれしいです。東京ではなく自分が育った場所から創造活動を行なっていきたいと思っているので、その思いを新たにしたいと感じですね。

横浜で活動してきてよかったのは、焦らされたり変に消費されたりすることもなく、初期の段階から十分栄養を蓄えながら創作活動に取り組むことができたことです。未熟な時期に栄養をいっぱい摂って育つようなことは、東京ではすごく難しいことなので、最大のメリットでしたね。神奈川で活動を始めていて、東京にすぐに出なきゃいけないという漠然とした焦りのようなものを感じている若いアーティストがいたら、僕はそういうことは心配しなくていいと言いたいです。

1997年に岡田さんが横浜で立ち上げた「チェルフィッチュ」というユニットはどのようなものですか？

僕が主宰する「劇団」です！当初はユニット的な部分もあったんですけど、今は俳優も4人いてスタッフもいますし、横浜で育った劇団と言うことができます。

現在もチェルフィッチュとしての2年半ぶりの新作公演の稽古を横浜で行なっています。結果的にこの2年半は、海外ツアーも含めて再演作品を



繰り返し上演してきたのですが、再演を重ねると作品を練ることができず、ものすごく恵まれた状況だと思えます。

劇作・演出だけでなく小説家としても活躍されています。戯曲とはまた大きく異なる文体で小説を書かれていますか？

今自分自身が創作の欲求を持っているのは演劇と小説です。たぶん僕はいつも「時間」を作品のテーマにしているんですけど、同じテーマで小説

を戯曲のような文体で書いても何の意味もないと思っています。

神奈川の演劇といえば、県立青少年センターがありますが、今度横浜市中区山下町に県立新ホール「神奈川芸術劇場」ができます。この劇場にどのようなことを期待していますか？

県立青少年センターで見た演劇の思い出といえば、南アフリカからやってきたカンパニーによる「モローラ」(2005年 神奈川芸術文化財団主催)ですね。あれは非常に良かったです！ああいうのを見せてもらえる「もうたまらん」って感じですね(笑)。

新しい劇場には、どれだけ自立的なキュレーション(企画立案)力によって刺激的なプログラムを作り出してくれるかということに、純粋に期待しています。この劇場は芸術監督制を敷くのがいいと思うんですけど、その人に責任と権限を一任することで、芸術監督が心から本当に県民に見せたものを舞台にかけられるようにして、その結果、お客をびっくりさせるようなおもしろいことになればいいなあと思います。

もちろんチェルフィッチュでも公演をやりたいですね。新作初演をこの劇場でやり、そのあと神奈川・横浜で作った作品として、国内や海外へ発信して行く流れを僕らのカンパニーとして作れたらいいなって思います。

「神奈川文化賞・スポーツ賞」～平成19年度(第56回)受賞者一覧～

「神奈川文化賞・スポーツ賞」は、昭和27年から神奈川県と神奈川新聞社が共催で実施しているもので、毎年、神奈川の文化の向上発展に尽力し、その功績顕著な個人又は団体に対して「神奈川文化賞」を、また、スポーツにおいて功績顕著な個人又は団体に対して「神奈川スポーツ賞」を贈呈しています。

また、平成13年度(第50回)から今後の活躍が大いに期待される若い世代を対象とした奨励的な賞として「神奈川文化賞未来賞」を贈呈しています。



第56回 受賞者一覧

神奈川文化賞

文学 辻原 登(作家)
文化活動 森内 俊之(棋士)
科学技術 的川 泰宣(工学博士)
芸能 加山 雄三(俳優)

神奈川スポーツ賞

硬式野球 東芝野球部
陸上競技 吉川 美香
陸上競技 桐蔭学園高等学校
4X100mリレーチーム

神奈川文化賞未来賞

芸術 遠藤 真理(チェロ奏者)
芸術 岡田 利規(演劇作家・小説家)

水泳 小坂 悠真
水泳 伊与部 嵩

※県ホームページより過去の受賞者もご覧いただけます。
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/bunka/bunspo/top.html>

#001

コンテンポラリー・アーツ・シリーズ

溢れんばかりの色彩と音楽! 「バットシェバ舞踊団」来日!

イスラエルといえば・・・? コンテンポラリー・ダンス!
実はイスラエルはコンテンポラリー・ダンスの宝庫。
中でも、注目度ナンバーワンなのが振付家オハッド・ナハリン率いるバットシェバ舞踊団。
11年ぶりとなる待望の来日公演は、なんと全国で神奈川県民ホールだけ。アメリカのリンカーン・フエスティバルで大絶賛されたこの舞台、お見逃しなく!



弾けるように踊るダンサーたちの衣裳は、まさに色彩の洪水! 何度も着替えて現れるダンサーたちのコスチュームは、シンプルだけれどもカラフルでファッションナブル!

大きな舞台面の神奈川県民ホールだからこそ上演できるこの作品、4つの巨大なスクリーンが舞台上に登場します。スクリーンに映し出される舞台上のダンサーの顔や身体が、極端にクローズアップされたり、切り替わったり、視覚的な楽しさに溢れています。


バットシェバ舞踊団の最大の魅力といえば、スピーディで躍動感あふれる力強いダンサーの動き。35人ものダンサーが揃って同じ動きを何度も繰り返す振付は、圧巻!


バットシェバ舞踊団「テロファーザ TELOPHAZA」(日本初演)

振付 オハッド・ナハリン 出演 バットシェバ舞踊団 バットシェバ・アンサンブル

日時 2月2日(土) 18:00開演 / 3日(日) 15:00開演 会場 神奈川県民ホール大ホール 料金 全席指定 一般5,000円 学生3,000円

チケットの
お求めは

 県民ホールチケットセンター 045-662-8866

 音楽堂チケットセンター 045-263-2255

アクセスはホールニュースの地図を参照ください。取り扱いチケットの最新情報はホームページでご覧になれます。 <http://www.kanagawa-arts.or.jp>

#002 神奈川県民ホール「地域支援事業」の取り組み in 二宮町

神奈川県民ホールは、県内の各市町村の芸術文化活動の活性化を支援するため「地域支援事業」に継続して取り組んでいます。今年度は二宮町生涯学習センターにて「親指ごぞう〜ブケッティーノ」が行われます。イタリア生まれのこの演劇公演は、観に来た子どもたちがベッドの中で毛布にくるまってお話を聞くという風変わったスタイルのお芝居です。国内では2005年2月に神奈川県民ホールで初演して以来、全国各地で公演を重ね人気を博してきました。今回の公演は下記概要のように実施されます。

「親指ごぞう〜ブケッティーノ」 出演 ともさと衣

日時 2008年3月14日(金) 18:00、15日(土) 11:00/15:00、16日(日) 11:00/15:00

会場 二宮町生涯学習センター ラディアン (JR二宮駅北口より徒歩7分)

料金 大人1,800円 子ども1,200円 *1月20日よりチケット発売開始

主催 二宮町文化施設等振興協会 神奈川県民ホール (神奈川県芸術文化財団)

お問い合わせ・チケット TEL0463-72-6911

※「地域支援事業」に関するお問合せ: 神奈川県民ホール TEL045-633-3798



かながわアートホール

■見学ギャラリー

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
リハーサル公開(予定)無料

1月	18(金)	22(火)	23(水)	24(木)	31(木)
2月	1(金)	19(火)	20(水)	21(木)	
3月	5(水)	6(木)			

※日時・内容が変更になる場合がありますので、
詳細は神奈川フィルハーモニー管弦楽団事務局
(TEL045-331-4001)までお問合せください。

■休館日

1/21(月)、1/28(月)、
2/4(月)、2/12(火)、2/18(月)、2/25(月)、
3/3(月)、3/10(月)

横浜市保土ヶ谷区花見台4-2

TEL045-341-7657

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/arthall/>

シンポジウム アートと学校教育の連携のこれから

県ではアート(演劇や現代美術等)と学校教育の
連携を考えるシンポジウムを、授業を実施した芸術
家や担当教員を招いて開催します。

日時:2月9日(土)13:30~17:00 場所:横浜美
術館レクチャーホール(横浜市西区みなとみらい3-4-1/みな
とみらい線みなとみらい駅下車)※ホール入口はギャラリー入口と
は別です。パネリスト:吉本光宏氏(NPO法人STスポ
ット横浜 副理事長)ほか2名 参加費:500円 定員:
240人 応募締切:2月1日(金)

～関連企画 先生のためのミニレクチャー
「子どもと学校と美術館」～

日時:2月9日(土)10:30~12:00 場所:横浜美
術館子どものアトリエ 対象:上記シンポジウムに
併せて参加可能な方 参加費:無料 定員:70人
(シンポジウム申込時に要予約)

お問い合わせ・申込み先:NPO法人STスポット横浜
アート教育事業部 TEL・FAX045-313-0157

E-mail:st-art@sirius.ocn.ne.jp

県文化課文化企画班 TEL045-210-3804

KANAGAWA MUSIC SUMMIT 2008

横浜、川崎、藤沢、二宮など県内各地で開催されて
いる新進アマチュアミュージシャンのコンテストやコ
ンサートイベントの優勝者など成績上位者や、ハー
モニカの全国大会の成績優秀者が出演して演奏
を繰り広げるコンサートイベント。

日時:3月23日(日)13:00(雨天決行)

会場:山下公園野外特設ステージ

観覧費:無料

お問い合わせ:

県文化課文化事業班野外音楽コンサート係

TEL 045-210-3808

NPO法人ARCSHIP(アークシップ)

TEL 045-243-2247

県内のアート情報はここで探そう!

かな@で県内のアート情報を検索できます。

<http://kanagawa-at.info>



神奈川県

県民部文化課 文化企画班 電話(045)210-3804(直通) FAX(045)210-8840

横浜市中区日本大通1〒231-8588 電話(045)210-1111(代) 内線3804~3807 <http://www.pref.kanagawa.jp/>

ギドン・クレメル&クレメラータ・パルティカ室内管弦楽団



©青柳 聡

第14回神奈川国際芸術フェスティバル協賛企業・団体ご芳名

第14回神奈川国際芸術フェスティバルは、2007年5月19日より6月16日の間開催され、多数の方にご来場いただきました。ここにご支援いただきました方々のご芳名を掲載し感謝の意を表します。2008年は4月19日より第15回神奈川国際芸術フェスティバルを開催する予定でございますので、多くの皆様のご支援を切にお願い申し上げます。

財団法人神奈川芸術文化財団

■協賛

株式会社浅岡装飾
学校法人岩崎学園
上野トランステック株式会社
株式会社ヴォートル
株式会社NHKアート
NTT東日本神奈川支店
株式会社オーチェ
財団法人神奈川県経営者福祉振興財団
神奈川県信用保証協会
神奈川県民共済生活協同組合
神奈川県理容生活衛生同業組合
株式会社神奈川孔文社
株式会社神奈川保健事業社
神谷コーポレーション株式会社
川本工業株式会社
かき商事株式会社
株式会社キョウエイ装備
キリンビール株式会社横浜統括支社
株式会社ケイエスピー
ゲルツ・ジャパン・スズゼン株式会社
株式会社合同通信
生活協同組合コープかながわ
国際警備株式会社
株式会社さが美

相模鉄道株式会社
株式会社ジェイエムアンドカンパニー
湘南信用金庫
鈴鹿かまぼこ株式会社
生活クラブ生活協同組合
株式会社清光社
設備メンテナンス株式会社
大栄電子株式会社
大成建設株式会社横浜支店
タカナン乳業株式会社
月島機械株式会社
株式会社テック
東京ガス株式会社
東京電力株式会社神奈川支店
東工株式会社
東神工芸株式会社
ナイス株式会社
株式会社日建設計神奈川支所
日本電気株式会社神奈川支社
株式会社野毛印刷社
パナソニック モバイルコミュニケーションズ
株式会社
株式会社日立製作所横浜支社
不二音響株式会社
平安堂薬局

株式会社ホテルニューグランド
丸茂電機株式会社
株式会社三木組
森平舞台機構株式会社
株式会社山武
株式会社有隣堂
株式会社豊商會
株式会社横浜アーチスト
横浜エレベータ株式会社
株式会社横浜銀行
横浜新都心センター株式会社
横浜トコベト株式会社
横浜ビルシステム株式会社
株式会社ワイエーソリューションズ
和同建設株式会社

■協力

株式会社勝烈庵
神奈川トヨタ自動車株式会社
株式会社崎陽軒
ココ・コーポ センทรัลジャパン株式会社
サッポロビール株式会社
JFEエン지니어リング株式会社神奈川支社
鈴鹿かまぼこ株式会社
株式会社ソフィアスタッフ

株式会社東芝首都圏南支社
ナイス株式会社
日本通運株式会社横浜中央支店
株式会社野毛印刷社
野村證券株式会社横浜支店
三菱地所株式会社

■かながわアーツ倶楽部法人会員

上野トランステック株式会社
株式会社ヴォートル
株式会社オーチェ
株式会社神奈川新聞社
神奈川臨海鉄道株式会社
かき商事株式会社
湘南信用金庫
株式会社鈴廣蒲鉾本店
tvk
東工株式会社
奈良建設株式会社
株式会社野毛印刷社
横浜信用金庫

広告

趣味の世界へ誘う創造空間がここにある。
クラフト・画材・文具の店
Uni art
ららぽーと横浜 ノースコート3F

詳しくは → <http://unidy.info/uniart/> をご覧ください。

800坪の売場に創造を
かきたてる素材と道具が **100,000アイテム!**

Art 画材	国内絵具、海外絵具、キャンバス、スケッチブック、イーゼル、画筆、パステル、色鉛筆 エアブラシ、デザイン用品、日本画、書道、絵手紙、コミック ネイルアート、製図、ステーションナリー、万年筆、洋紙、和紙 ペーパークラフト、ウェンディング
Frame 画額	油彩額、水彩額、立体額、デッサン額(正方形・長方形・OA・変形)、和額(色紙・日本画・書道・短冊) 賞状額、ポスターフレーム、フォトフレーム、掛軸、屏風、オーダーフレーム、マット加工(ファイル・画盒)、オーダーミラー、裏打ち加工、表装加工
Craft クラフト	彫金、シルク(ハークレイ、スタンダードグラス、バーナーワーク) エッチング、陶芸、漆工芸、木彫、クラフト粘土、染色、漆工芸 シヨラマ、鉄道模型、レザークラフト、チャイナペイント、シルクフワワ、押し花 タイルクラフト、トールペイント、スチール、ラッピング、七宝、サイエンス 子供工作、ドールハウス、アートフワワ、アロマ、手作り時計、木工芸、電動工具、DIY
Order Studio 印刷・加工	オリジナルウェアチームTシャツ・ポロシャツ・ トレーナー・アメリカンキャップ)、オーダーメモリアル グッズ(記念品)、ブライダルプリント、オリジナル ウェルカムボード、デザインポスト、表紙、おしゃべりシロ、ポスター印刷、シール カーステッカー、オーダースタンプ、レーザー木彫刻、カッティングシート加工

Creator's Gallery ギャラリー **募集**

このギャラリーでは、横浜市の文化振興を目的に、アート系の学校、団体・サークル・
個人作家などのPRとタイアップのイベントを企画していきます。
お問合せ/担当:板橋・吉田まで

クラフト・画材・文具の店
Uni art
TEL 045-414-2370
営業時間 AM10:00~PM9:00
横浜市都筑区池辺町4035-1(NEC横浜事業場跡地)

●車でのアクセス→
東名高速道路 横浜商業ICより4.5km
第三京浜 港北ICより2.5km

●電車でのアクセス→
JR横浜線「鶴屋」駅より徒歩7分

Uni art 湘南平塚店 神奈川県平塚市久保環1-2
TEL 0463-25-0784 営業時間 AM9:30~PM9:00